



難波っ子

平成29年度4月号
尼崎市立難波小学校
校長 東 政信

ご入学、ご進級おめでとうございます

子どもたちの入学・進級を祝うかのように、校門横の桜の花も満開に咲き誇っています。お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。

4月4日（火）には、一足早く新6年生が登校しました。各教室への机・イス運び、新1年生の教室準備、入学式準備等のお手伝いをするためです。最高学年になり、本校のリーダーとなった子どもたちは、喜びと引き締まった顔つきで登校してきました。そして、先生たちに頼まれた仕事を、気持ちよくこなしてくれました。さすがに、難波小の6年生です。

さて、子どもたちも私たち教職員も4月は新しい出会いの時期です。入学や進級によるクラス替えで仲良くなった友だちとも離れ、担任の先生も変わり、教室の場所も変わるなど子どもたちにとっては最初のうちは不安があるかもしれない。しかし、子どもたちにとってはいろいろな人との出会いが大事な学習です。新しい先生や友だちとの出会いの中で、周りの人と協調し、一人ではできないこと成し遂げる。周りの人からいろいろなことを吸収しながら、自分自身を成長させる。そんな学校生活を送ることの楽しさや大事さを学んでほしいと思います。

さて、本年度も本校では子どもたちの「生きる力」を育成するために次の三つを学校づくりの指針として、教職員一同「チーム難波」として教育活動に取り組んでまいります。どうぞ、ご理解ご協力のほどよろしく願いいたします。

① 心づくり

人間にとって一番大事なものは、人間性です。人間性を高め、自立し、人への思いやり（感じる心）がある「豊かな心」の育成が図れるよう心の教育の充実に努めます。

② 体づくり

体力は、人間の活力の源であり、体を鍛えることは、意欲や気力などの精神面の充実に大きく関わり心のたくましくさも育まれます。「生きる力」の重要な要素である「体力」の向上に努め「たくましい体」と「たくましい心」を育てます。

③ 学びづくり

今、学校に求められているのは「生きる力」の中核である「確かな学力」の向上です。そのため子どもたちが学ぶ喜びを実感でき、自ら主体的に学ぶ方法を身につけるよう授業の充実に努めます。